2 月度「京都学ラウンジ　ミニ講座」（開催報告）

平成 30 年２月23日
京 都 学 ・ 歴 彩 館
０７５－７２３－４８３５

この度、京都学ラウンジの利用を促進するため「京都学ラウンジ　ミニ講座」を開始し、2 月 1 日（木）～2 月 22 日（木）にかけて４回開催しましたので、下記のとおり報告します。

記

■ 日　　時　　平成 30 年 ２月1日（木）・８日（木）・１５日（木）・２２日（木）
いずれも１３：３０～１４：００

■ 会　　場　　京都府立京都学・歴彩館 京都学ラウンジ

■ 参加者数　　１２名（１日）、２７名（８日）、２７名（１５日）
２６名（２２日）　　合計　９２　名

■ 内　　容
講師　　京都府立京都学・歴彩館　副館長・京都学推進課課長　　平井　俊行
「明治 150 年記念―建築編―」（全４回）
①第四回内国勧業博覧会と平安神宮　②舞鶴鎮守府の建設
③松室重光と京都府庁　④植治と近代和風建築

レジュメを配付するとともにパワーポイントを使って説明。

■ 講座の様子
平成 30 年は、明治元年から起算して満 150 年に当たる。天皇の東遷や人口減少、伝統産業の衰退など明治初年は京都が危機に直面した時代であった。その危機を乗り越えた京都府の挑戦について明治期の建築を中心に講義おこなった。1 月 2 月当館で開催した「明治 150 年京都府の文化・産業再興リレー講座」と関連する講義内容であったためリレー講座の受講者の参加も見られた。参加者は現代に残る近代建築についての話に聞き入っていた。第 1 講当日は天候が悪く、参加者の出足に影響したようであるが、各回多くの参加者を得ることができた。